

英語学習に係わる学校評価(令和5年度) 伊勢崎市立北小学校

羅 針 盤			方 策	自己評価①		自己評価②	
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	改善策	自己評価	改善策
Ⅱ 確かな 学力	英語	◇言語活動や英語科の取組を通して、自国文化の理解やコミュニケーション能力の育成に努めていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 映像教材を活用したり、アクティビティを考えたりして、英語でのコミュニケーション活動に意欲的に取り組めるようにする。また、ALTやイングリッシュサポーターの先生を最大限活用し、英語を使って楽しくコミュニケーションが図れるようにする。 	85 B	・方策を継続して取り組む。	87 B	・方策を継続して取り組む。
		⑨英語科の学習で、意欲的にコミュニケーションに取り組んでいると答える児童が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> 英語専科とALT、各学級担任とイングリッシュサポーターとで、授業のめあてや内容、流れを確認しながら、週の本科の授業が充実できるようにする。また、昼帯で実施しているモジュール学習が充実できるように、学年会等でその週に行う内容を確認したり、教材の準備を共同で行ったりする。 	94 A	・方策を継続して取り組む。	92 A	・方策を継続して取り組む。
		⑩英語の学習内容が分かると答える児童が80%以上である。					